

会 議 議 事 録

1	会議名	令和6年度 第2回長岡市スポーツ推進審議会
2	開催日時	令和7年3月21日（金）10：00～12：00
3	開催場所	さいわいプラザ4階 教育委員会会議室
4	出席者名	<p>委員：10名 野口剛委員長、田村万里子副委員長、中村真衣委員、針谷美智子委員、浅間光一委員、五十嵐洋美委員、野口富枝委員、三上徹人委員、石坂陽之介委員、島田泰維委員</p> <p>長岡市教育委員会：1名 石川部活動地域移行担当課長</p> <p>長岡市スポーツ協会（オブザーバー）：2名 権沢常務理事兼事務局長、室賀事務局次長</p> <p>長岡市：8名 伊藤市民協働推進部長、中山スポーツ振興課長、大矢課長補佐、渡辺係長、今井係長、坂井総括主査、池田主査、米山主事</p>
5	欠席者名	2名（佐藤研一郎委員、淡路弘幸委員）
6	議題	<p>1 スポーツに関わる人を増やす取組みの方向性について（協議）</p> <p>2 （1）令和7年度主要事業の概要について（報告） （2）中学校部活動地域移行について（報告）</p> <p>3 地域のスポーツ推進団体について（その他）</p>

7 審議結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・議題1について、各委員から意見が出された。協議内容を踏まえて事務局で今後の展開を検討することになった。 ・報告事項を資料に基づき説明した。 ・その他について課題共有を行った。
8 審議の内容	
委員長	これより議題の審議を行います。
(議題)	スポーツに関する人を増やす取組みの方向性について(事務局説明)
〇〇委員	令和4年度に実施した市民アンケートの結果の中で、スポーツに特に関わっていないと回答した市民の割合が約2割で、8割の方が関わっているということに驚いた。アンケート量や、年齢層などわかる範囲で教えていただきたい。
事務局	スポーツ推進計画の中間見直しを行う際に、10歳以上の市民約3,000人を無作為抽出し、アンケートを実施した。実際の回答数は、約1,000人程度ということで約3割。回収率はあまり多くなかったが、運動・スポーツを「する・関心がある市民」の割合が増加しているという状況がわかってきたというところ。
〇〇委員	アンケートに回答した約3割の市民の中に、スポーツに関わっている人が相当いたということでは。
委員長	アンケートに回答していない時点で、残り2,000人は関わっていないのでは、と。そうすると逆転して約8割が関わっていないとなる。〇〇さんの話からですが、関心のない人はアンケートに回答しない。回答した人は関心があるので、関わっていないという意見が少なかったという捉え方もできる。
〇〇委員	総合計画ではスポーツに関わる人を増やすことを設定するということだが、次期スポーツ推進計画内ではもっと細分化された成果指標を設定する予定という認識か。
事務局	はい。この総合計画は様々な行政分野があるので限られた項

<p>〇〇委員</p>	<p>目設定になる。総合計画にぶら下がる次の推進計画は、10年計画ということで2期にわたったものを作ってきたが、ある程度ゼロベースに戻って項目の設定をしながら変えていく必要があると思っている。アンケートの取り方も1期、2期とも同じように行ったが、20年前とは状況が違うので、どのようにニーズを拾っていくかという方法も含めてご意見いただきながら考えていきたい。</p> <p>スポーツの特性として、価値が非常に多様だというのがある。健康を意識してやる人もいれば、楽しいからやる人もいる。コミュニティ作りや、子どもの人間的な成長などもあると思うので、多様な価値観が拾えるような成果指標の設定が望ましい。</p> <p>あと、先ほど8割が多いというみなさんの感覚と私も同様なので、現状やニーズの把握も大事だが、それをより捉えるための分析も必要かなと思う。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>今の話を聞いていると、基本的に総合型のミッションと同じ。特にローカルな寺泊、与板、和島。この組織では成り立たないのでは。てらスポが社団法人となるその考え方として、人口減少がすごいということ。長岡市は人口減少にきちんと目を向けているか非常に疑問。なのに、構成団体の輪の中に総合型がひとつのエリアとして捉えられている。ローカルで見た場合、今はてらスポが核になっている。スポーツ協会などいろいろなところとコミッションを図って円滑にやっている。そこに目を向けて、仲間づくりというか。今日の主題を真剣に議論する組織から入るのも大事なのは。アンケートも大事だが、アンケートを主題とした議論ではなく、人口減少を捉えて長岡市がどのような形でこれからの10年計画を行うのか、そういう考え方もものすごく大事。</p>
<p>委員長</p>	<p>関わりのない人へのアプローチ対象事例ということで、子育て云々というのがある。アンケートの中での深堀をして阻害要因を見出す、というようなこともあるが、この場で考えられる要因、端的に言えば子育て、介護、仕事。今までも言われてきていることだが、結局関わりのない人たちはこういう状況なのは、というようなものがあれば、またお出しいただく中で次</p>

	<p>の方向性を検討する材料にできればと思う。本当に範囲が広すぎて、議論を絞るのも非常に苦勞する。</p> <p>せっかく今行政が中心となって、関係機関と連携しながら取組みを考えようという方向性を出してもらっている。組織論も一つ。否定はしません。</p>
〇〇委員	<p>今、市やスポーツ協会が行うものは、誰でも参加できるが、自分からアクションを起こさないといけないものが多いという印象。各自が所属している既存のコミュニティの中で全員ではなくてもスポーツ活動という継続的活動を作っていく支援を行うのが一つの発想ではないか。企業内でもスポーツクラブがあると思うが、そういったものを動かしていくのも一つあるのでは。</p>
委員長	<p>以前は早起き野球や、ママさんバレーなど旧長岡でクラブ数が100を超えていた。それが衰退してきた原因は何か。あの頃はスポーツに関わっていた人がたくさんいた。改めて関わる人を増やすには、という議論になってきているが、それまでの中で背景等ご意見あれば伺いたい。単純に少子高齢、人口減少だけなのか。</p>
〇〇委員	<p>お互いが個人主義に配慮する空気感は非常に強くなっていると思う。地域コミュニティや企業でも、必要以上な関わりを持つことへの配慮はおそらく数十年前と比べると強くなっている。</p>
事務局	<p>コロナ禍を踏まえた後での令和4年度の間見直しのアンケートの中で見えてきたのは、活動の主体が個人の方へ移ってきたという状況。全体的な少子化を踏まえた上でのスポーツ少年団への加入状況全体でも、野球などの集団競技の団員数の減少が少し顕著になってきている。</p>
委員長	<p>役員とか極端に嫌う。</p>
〇〇委員	<p>P T Aも町内会も子ども会も楽になってきている。</p>
〇〇委員	<p>学校の施設を使用することもあるのか。</p>

事務局	<p>はい。ただ、特定の団体が年間を通して使用している状況も増えている。地域のバランスの差はあるのかもしれないが、申し込めば町内、地域イベントでもその日は優先的に使用できると思う。</p>
委員長	<p>学校の関わりも減った。</p>
〇〇委員	<p>子どもたちの地域活動というのは、教師がPTAとコミュニケーションを図るなどして昔はあった。</p>
〇〇委員	<p>誘われたら行ってみたい人や、きっかけがあれば自分の周りに声をかける人、みんなで運動したいという人は地域にたくさん埋もれていると思う。個人主義の時代だからみんなにジョギングさせるには、と考えるよりも、そういう市民へのちょっとした働きかけを支援した方がいいのでは。</p>
委員長	<p>アプローチの対象で子育て云々と書いてあるが、ある程度効果が期待できる年代層について、例えば主婦であれば子どもも動くし旦那も引っ張られるなどの波及効果がある、というようなものはどうか。全部の年代層にできればいいのだろうが。</p>
〇〇委員	<p>自分達がスポーツをする動機は、やはり学生時代にクラブをやった経験から。そして社会に出て指導者的立場になって、地域に染まってきた。今の中学生が部活動の運動部に入る割合は。</p>
事務局	<p>60パーセントです。</p>
〇〇委員	<p>それが現実的だとは思わないが、その60パーセントの子ども達が地域の指導者的立場になる。そういう流れを作らないと関わる人を増やすのは難しいのではないか。</p>
事務局	<p>30代から50代の方々の週1回以上スポーツをする実施率の割合を見ると、他の年代に比べて低いという状況は見えてくる。子育てに忙しい時期や働き盛りというところに行き、あるいは他の機関と一緒にアプローチすることが、結果として市全</p>

	<p>体の実施率の向上に繋がるのではと思っている。ここにどうしていくかということは課題である。</p>
〇〇委員	<p>自分でテニスクラブをやっていた時に部員が15人くらいいたが、婚活がすごくて5組が結婚した。ものすごくうまくいった。一生懸命毎日のように来ていたが、結婚したとたんに来なくなり、クラブが衰退した。何年もやっているところの繰り返し。元々の人口が少ないので、仕方がない。</p>
委員長	<p>確認だが、テレビで見るスポーツは「観る」に入らないということか。</p>
事務局	<p>今、どこまでの範囲を提示すべきかということだが、今の推進計画の中では観光も「観る」というところにある。スポーツツーリズムという形の中で、テレビを見てということも含まれると思うが、いわゆるトップレベルのスポーツに触れる機会を増やしたり、スポーツを通じてその周辺の観光も一緒にしていただくということは現在の計画に入っている。</p>
委員長	<p>その会場に行ってみるとというのが「観る」ということか。</p>
事務局	<p>限定はしていない。関心があるという観点では、テレビも。今は中々見なくなった。</p>
委員長	<p>だったら、それも関わりとしてみるのはどうか。結局興味関心があるものについては、個人主義ではないが、自分がいいと思えば食いついてくる。逆に言うと、スポーツに魅力を感じない人は関心がない、に繋がる。今は情報もたくさんあるので、いいものであればスポーツに限らず食いつく。</p>
〇〇委員	<p>e スポーツもそう。</p>
委員長	<p>対人でやれば、友達作りにもなる。</p>
〇〇委員	<p>盛り上がりはどうか。</p>
〇〇委員	<p>今年ワールドカップがサウジアラビアで開催予定だが、延期</p>

	<p>になっている。それだけの盛り上がりはある。オリンピックの競技にも採用されそう。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>寺泊はどんな感じだろうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>e スポーツを体験できるコーナーを支所地域にも広げているが、それぞれの関係課によって関わり方がある。私共は選択肢の一つを広げる形でやっている。寺泊に置いてあるのは、訪れる人を増やしていく交流関係人口を増やす視点、あるいは高齢者に向けての生きがい作りや、仲間作りなど、それぞれの立場で関わっている。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>高齢者の方の参加は多いのか。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>参加人数はすごく多い。今高齢者センターみやうちで試験的に行っており、それを今年度から市内へこれから広げていくという段階になっていると思う。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>ボッチャと同じ雰囲気。誰にでも親しまれていて場所も取らないし、いいのでは。サッカー場や野球場がスポーツという雰囲気だが、考え方を変えて、どこでも楽しめる、そういうものを広めるのがいいのでは。自分たちが学生の時のものがスポーツみたいな、潜在意識を変えないといけない。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>e スポーツはスポーツという立場が確立されていると思うが、囲碁や将棋はスポーツではないのか、というところでどのようにお考えか。</p>
<p>事務局</p>	<p>スポーツの定義も広がってきている。長岡市として、どう捉えていくかというところは次の計画の中にも埋めていかないとけない。確かに手段はどうであれ対戦型の個人志向の競技は、目標に向かって練習して技術を高める、達成感を味わう、対戦することによって爽快感を得る、相手に敬意をはらう、というようなスポーツ的要素を持っていると思う。それをどう位置付けしていくのか。境界がボーダーレスになってきているという認識。</p>

<p>〇〇委員</p>	<p>一定のルールがあつて、ある程度客観的に順位や勝敗が決まるのであれば、もう全てスポーツではないかと思う。囲碁、将棋とあえて文化的なものをあげたが、麻雀、ポーカーなどもスポーツとなってくる。我々もそういったところをよく考える時期。ただ、一定の公的なパワーを使ってeスポーツは広めていきます、囲碁将棋はしません、となったときに違いは何かという意見があつてもおかしくはない。</p>
<p>委員長</p>	<p>いろいろご意見いただいた中で、アンケートの深堀や組織の在り方も含めながら推進母体、そういった部分もしっかり検討していく必要があると思う。昔からではあるが、30代から50代への取組みやアプローチの仕方といったような場の設定も必要だろう。</p>
<p>〇〇委員</p>	<p>どの層にターゲットを絞っていくか、というところは考えるべき課題だと感じている。20代後半から40代の子育てをまさにしているような世代の親御さんたちを取り込んでいくということを考えると、子ども達をどう預けるか、子ども達と一緒にするのか、子ども達は別の行動をするのかなど、その時に自分の子ども達をどうしたらいいのか、というところに課題を持っている親御さんはすごく多いと感じている。スポーツの効果をどう謳ってもなかなか響かないと思うので、子ども達を預けられる体制の方が、特に女性は心配ではと思ひ、お話を伺っていた。私自身も体操競技の審判をしているが、審判として出ていきたい、でも審判で頂けるお金はすごく安い。1日あたり1,000円、2,000円で身を削っているような状況。子どもを預けて審判に行くと、預ける金額の方がかかってしまう。これではやっていけないという人もいる。託児所や待機所などそういうところがあれば喜んで審判として参加する、という人もいる。ターゲット層に限られる話ではあるが、子ども達をどうするかというようなところも踏まえて考えていく必要がある。</p> <p>本学では、小学校と連携している授業の中で親御さんはエアロビクス、子ども達は料理教室というふうに親子で参加いただいているものがある。親御さんは、子ども達が料理をしているのを見ながらスポーツが出来るという関係性のイベントを例年一回ではあるが、とても楽しみにしていただいている。働きかけ方は全てスポーツで片付かなくてもいいと思う。そういう</p>

	<p>ものが一つのきっかけになるのでは。</p>
〇〇委員	<p>絶対数は多くないが、e スポーツクラブにお子さんを預けに来られる親御さんはいる。子どもがやりたいというよりは、親の都合で。</p>
〇〇委員	<p>どういう時間帯か。</p>
〇〇委員	<p>平日の夕方が多い。昼間はどちらかといえば学校へ行けていない子どもが、大人と関わらせたいということで私のところに預けてくる親御さんはいる。夕方、学校帰りは普通に預けて行かれる親御さんは多い。</p>
〇〇委員	<p>てらスポの場合は、ヒップホップを子どもがする。親もやることないからヒップホップをやりたいとそういう教室もできている。</p>
委員長	<p>そういう取組みは公募でも行っているが、なかなか。いろんなところで、いろんなことをやらしてもらえれば場の設置にも繋がるが、一極集中的にしようとする絶対無理があるので関わりの部分でどうしていこうかという話になる。</p> <p>はい、ありがとうございました。</p> <p>スポーツに関わる人を増やす取組みの方向性について、他にご意見はないでしょうか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>本日の協議内容を踏まえて、事務局で今後の展開を検討してほしい。</p>
(議題)	<p>(1) 令和7年度主要事業の概要について (報告)</p> <p>(事務局説明)</p>
〇〇委員	<p>寺泊海浜公園のサッカー場のネットはどうなる。</p>
事務局	<p>防砂ネットを入れ替えるということで記載している。</p>
事務局	<p>今回海浜公園の管理棟も作るが、将来的な整備を見据えてし</p>

	<p>っかりめの防砂ネットにしたい。耐用年数も普通のネットを張るよりは、しっかりと海風に耐えられる仕様のものでやっていきたいと思っている。</p>
〇〇委員	<p>私の認識だと、台風が来るとネットを下したりするが。</p>
事務局	<p>これから技術系とも最終的に詰めるが、基本的には常設できる仕様で考えている。</p>
委員長	<p>他にご意見ないでしょうか。 では、続いての報告をお願いします。</p>
(議題)	<p>(2) 中学校部活動地域移行について(報告)(事務局説明)</p>
〇〇委員	<p>総合型をやっていて残念。総合型は地域を盛り上げるというのが一番のミッション。この地域移行を境に、地域の盛り上がりを期待した。今考えてみても、全く盛り上がらない。中学の先生に聞いても、PTAの親御さんに聞いても、あまりわからないと言う。子ども達を中心として地域を盛り上げようとするムードに総合型の役割が大きいと期待していた。レクリエーション的な遊び、楽しいスポーツというミッションは総合型に任せます、という。ローカルな部分から盛り上げるという、先ほどからの組織作りで総合型はものすごく大事。その中で地域に伝わってこない。最高に議論のしがいがあるはず。地域の問題として、地域クラブが浸透するか。</p>
〇〇委員	<p>スポーツ協会が運営主体となっていくものを地域部活動とみなしてやっていくのは、時限的なものではなく、この体制で向こう30年やっていくという想定のものか。</p>
事務局	<p>いいえ、時限的です。平日の部活動はどういう形でやっていくのかというのは、まだ何も示していない。令和7年末までに体制をスタートしなければいけない中で作っているが、完全に平日の部活動の扱いが変わってきた段階で、その時になってまた協議をした上で自立した任意クラブになっていく、ということも想定してはいるが、現時点ではこのような形でのスター</p>

	トになる。
〇〇委員	それを聞いて安心した。Come100クラブは、スポーツ協会さんに頑張ってもらいたいということで労力があると思うが、自立化していったら受益者負担以外のお金とかそういった流れも民間に流れてくるような動きが出る想定か。
事務局	具体的には。
〇〇委員	うちもクラブを主催している。国からの支援などは何らかの認定基準は当然あると思うが、例えばうちが月5,000円で持っているものを、Come100だったら月1,000円でいけるところを、もう1,000円だせばうちに来れるように、だとかそういう流れはあるのか。
事務局	今回はまず今ある部活動の種目からスタートさせるということにしているが、令和8年度以降は認定基準に沿った形で活動しているものに関して、申請すれば加盟いただくことができる形を考えている。国も多分そこにそった形で支援しようとしていると思うので、同様の支援は出来る感じになると思う。
〇〇委員	私も役人や、病院の指定管理などの仕事をしてきたが、いいサービスをするためには公設で全部やっていくのは難しい。健全な競争がないところで良いサービスを維持するのは非常に難しいので、スポーツ協会がやっているものが大きなボリュームを取って行ってしまっていて他所が参入できない、あるいは競争力の高い子だけが自由にやっている、高い層のところに行けばいいのでは、という考え方だとすると、ちょっと違和感が強いかなと思ったが、時限的という話だったので安心した。
事務局	まだどこもきちんとした形でのスタートではないので、当然私達もこれが成功だと思っていない。とりあえず全ての子ども達が出来る環境づくりと、安心安全な活動環境を作るところを一番のポイントにした上で、あとは何年かやりながら見直しというのは必要になってくると思う。
〇〇委員	当初から地区ごとにして、地区を跨いでの参加というものに

事務局	<p>結構強めのハードルを設けていると思うが、それはなぜか。引き抜きが心配なのか。</p> <p>結局そういうことです。この地域移行の話が出た途端に、市内にクラブを作って子ども達を引き抜き、引き抜かれた学校の部活動が成り立たなくなっていて、規定に沿って大会に出られなかった子ども達が何人かいた。強化のためのものは中体連ではない中で、今回まずは部活動に変わる環境を作ることで、中体連の大会へは必ず参加できる、そこのニーズが一番多いので、そこをクリアすること。あと、引き抜きが多くなったり、上手い子が集まるとそこだけクラブとして成り立つが、そうではない子たちの活動の場がなくなってしまう、限られたクラブになっていくというところを懸念して、この2つの理由から学区制を設けた。それで上の層をスポーツ協会と協力して、そうでなくて強化を求める人というのは、競技団体がすでに行っているところ、そちらでの活動をお願いするというのが精いっぱい考えで出来るところ。</p>
〇〇委員	<p>競技力の高い子だけが影響するというのがスポーツに対するニーズの一面によるものではないかと思っている。私が主催しているスクールでは強さを全く求めていないが市内全域から集まっている。それはクラブの理念に共感してくださっているからだと思う。段々自立を促していく、多様なニーズという話もあったので、より自分のニーズに合うクラブに参加したいとなるのが成功に近づいていくことではないか。選べる地域が自分の地域だけと決まっているとなると、多様なニーズの人が同じ地域にごちゃまぜになってしまう状況も予想される。競技力の高さだけではなく、いろいろな考え方、人間教育の考え方自体も、それぞれに特色があって、親御さん、子ども自身が選択していくのが望ましい。引き抜きの問題も対応は非常に難しいと思うが、理想的でない。</p>
事務局	<p>それもよくわかるが全て勘案して。現在の部活で自由に子どもを集めたら大会に出られない可能性がある。それも含めて当面の間ということで、今後中体連の規定も緩和されるということに伴って、私達の作った制度も見直しも必要かと思う。先ほどのニーズがたくさんあるというのは、逆を言えばそれが部活</p>

	<p>動の持っていた良さでもある。上手い子はそれ以外の子ども面倒を見たり、それが社会の縮図と言われているのもある。その部分も入っているし、競技力向上を目指したいという子はそちらですという部分も、両方で実現できるような形で作って行きたい。現状で100%は無理です。</p> <p>現在の部活動において、現状それがクリアされているかというと、今の部活動よりは選択のニーズが増えるという点で何とか工夫しないといけないというのがスタート段階にはある。</p>
〇〇委員	<p>地区ごとというのを早く外していただきたいと個人的に思う。</p>
事務局	<p>状況を見てですが。スポーツの理解を大人がすれば、私はそれが出来ると思う。そのためのポイントは勝ちたい、勝たせたいと思っている大人がかなりいて、その大人たちがスポーツ界を脅かしていると私は強く思うので、そこをクリアにするために〇〇さんも言われたが、周知の方法は考えていきたい。</p>
〇〇委員	<p>学校が分断されるということ。ひとつの学校がクラブで支えられている、この学校は体育教師がしっかりしていれば、生活指導はまともだという変な言い伝えもある。それが分断されると、学校として維持できるのだろうか。</p>
事務局	<p>それは非常に懸念している。ただ、部活動に頼った形での学校運営自体は、もうやめなさいというところまで至っている。それ以外でとなると無理なので、それも含めて平日部活動を何とか残す活動、学校単位のものを残していきたいと個人的には思っている。</p>
〇〇委員	<p>平日のクラブはどれくらいなくなるのか。</p>
事務局	<p>基本的に平日のクラブをなくす議論には今回なっていない。子どもが減った時に、学校の中での平日部活動を維持できないところは保障していくというのは、今までと同じ流れになると思う。</p>
〇〇委員	<p>平日の部活動を全て地域移行にするというのは。</p>

事務局	<p>それはまだ方向性が示されていない。ゆくゆくはそういう方向だと示されているが、ではいつまでにどうするんだということは、令和9年から13年の間に次の方向性を出す、ということになっている。</p>
〇〇委員	<p>地域移行のバスケットの区割りを見たが、寺泊中の主会場が中之島中になっている。移動に30分から40分かかる。基本的に土日ならいいのかもしれないが、平日だったら無理な話。長いサイクルで考えた場合、基本的には与板、寺泊、和島といった地域単位で。例えば7つ、8つのクラブの平日移行を考えた場合、最終的にはそうなるのでは。30、40分かけての参加になればよほど好きじゃないとできない。距離というのは大事だから、地元にあるクラブに入ろうとするのでは。集約される、それが地域。</p>
事務局	<p>おっしゃるとおりで、そういった形になるから、新たな地域クラブの仕組みを作るという感覚。ただ、スタート段階で何か示さないと、選びようがないし選択しようがないということで今作っている。今後入った方のニーズに応じて、当然柔軟には考えていきたい。</p>
〇〇委員	<p>その柔軟性が初めからあればいいなと思うが。</p>
事務局	<p>来年になればまた違う話も出来るかもしれないが、まず今部活をやっている子ども達が土日の部活を本当にやりたいかどうか募集してみないとわからない。長岡は調査していないがいろいろなところの実態調査では、平日だけやりたいという割合は結構ある。これからの様子をみながら、より良い方向を考えていくしかない。</p>
委員長	<p>とりあえずやってみないとわからないのが正直なところ。平日以降の分まで一緒に考えてしまうと、完全にごちゃごちゃになる。とりあえず休日だけやろうという。この形が変わったら、平日は絶対続かないと思うので、いずれにしても検討する部分が出てくるだろう。</p>

<p>(議題)</p> <p>事務局</p> <p>委員長</p>	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>(2) 中学校部活動地域移行について、他にご意見はないでしょうか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>報告事項については以上とします。</p> <p>その他について事務局お願いします。</p> <p>3 地域のスポーツ推進団体について(その他)(事務局説明)</p> <p>長岡市では実際に各地域の中で様々な団体が活動している。コミュニティセンター単位でコミュニティ協議会を組織することで、スポーツを押し進めてきた部分がある。次の計画に移っていくには、推進体制についても、改めて検討を進めていく必要があると思う。課題として、先ほどの協議事項の話にも絡むが、今後の人口減少等を踏まえた中で、こういった地域の推進団体の統合や再編などについて、先だって市のスポーツ協会でも検討課題として取り上げた経過がある。私どももまだしっかりと見えていない部分がある、そういう状況であって大変恐縮ではあるが、7年度から新たな市民ニーズ、計画に向けて地域の裾野を広げるための基盤である組織体制についても、どのように組み立てていくかというところについても、皆様方からご意見をいただきながら、現場で実践していけるように繋げていかなければいけないと、今日はそういった部分の課題共有をさせていただいた。</p> <p>以上で、審議を終わります。</p>
<p>9 会議資料</p>	<p>別添のとおり</p>